資料２

施策の具体化に向けたこれまでの取り組みについて

国土交通省においては、計画小委員会で提案された具体施策について、平成19年度予算における新規事項や、下水道未普及解消クイックプロジェクト等として反映するなど、下記のような具体の取り組みを進めているところである。

安　全

浸水対策

○ 平成19年度予算　新規事項
- 下水道総合浸水対策緊急事業の拡充
- 都市水害対策共同事業の創設

地震対策

道路陥没事故の未然防止対策

○ 老朽管路の緊急点検を実施するよう平成18年9月に地方公共団体へ要請し、定期的に報告を求め、平成18年12月、平成19年2月に結果を公表

○「管路施設の更生工法に関する検討委員会」において、更生工法の統一的な評価のあり方、施工管理のあり方等について平成18年12月から検討を開始し、平成19年3月末までに更生工法工事における設計・施工管理の手引き（案）を作成予定

合流式下水道の改善

○ 平成19年度予算　新規事項
- 合流式下水道緊急改善事業の拡充

暮らし

公衆衛生の向上
生活環境の改善

○ 下水道未普及解消クイックプロジェクトを平成18年9月に発足し、

・「下水道未普及解消検討委員会」において人口減少等を踏まえた下水道計画手法の見直し、低コストで早期の整備が可能な新たな整備手法について平成18年11月から検討中

・集落排水・浄化槽等関連事業との連携強化について検討中

環境

公共用水域の水質の改善
（高度処理の推進等）

健全な水循環の再構築

○「流域管理小委員会」において、流域一体となった水質改善、都市における水辺再生・水量確保、都市における雨水管理等について、平成19年1月より検討しており、平成19年3月に中間とりまとめ予定

新エネルギー創出・省エネルギー対策、資源循環の促進

○「資源のみち委員会」において、下水道のエネルギー自立、地域の資源・エネルギー循環等について平成18年3月から検討し、平成19年3月とりまとめ

○ 平成19年度予算　新規事項
- 新世代下水道支援事業制度(未利用エネルギー活用型)の拡充

施設再生

下水道施設の資産管理

○ 計画小委員会に「下水道管理経営検討会」を設置し、適正な維持管理と健全な下水道経営のあり方について平成19年11月より検討し、平成19年1月とりまとめ

下水道施設空間の活用

○ 下水道事業におけるストックマネジメント検討委員会において、整備、管理、更新を一体的に捉えたストックマネジメントのあり方等について平成18年11月から検討中

下水道光ファイバー網の整備